



ホテルサンバレー



概要

ホテルサンバレー那須の自家源泉敷地内に関東初のバイナリー発電所（発電規模20kW、発電能力14.5kW）を整備している。

バイナリー発電に利用し、温度が低下し浴用に適した温度となった温泉をホテルに供給している。

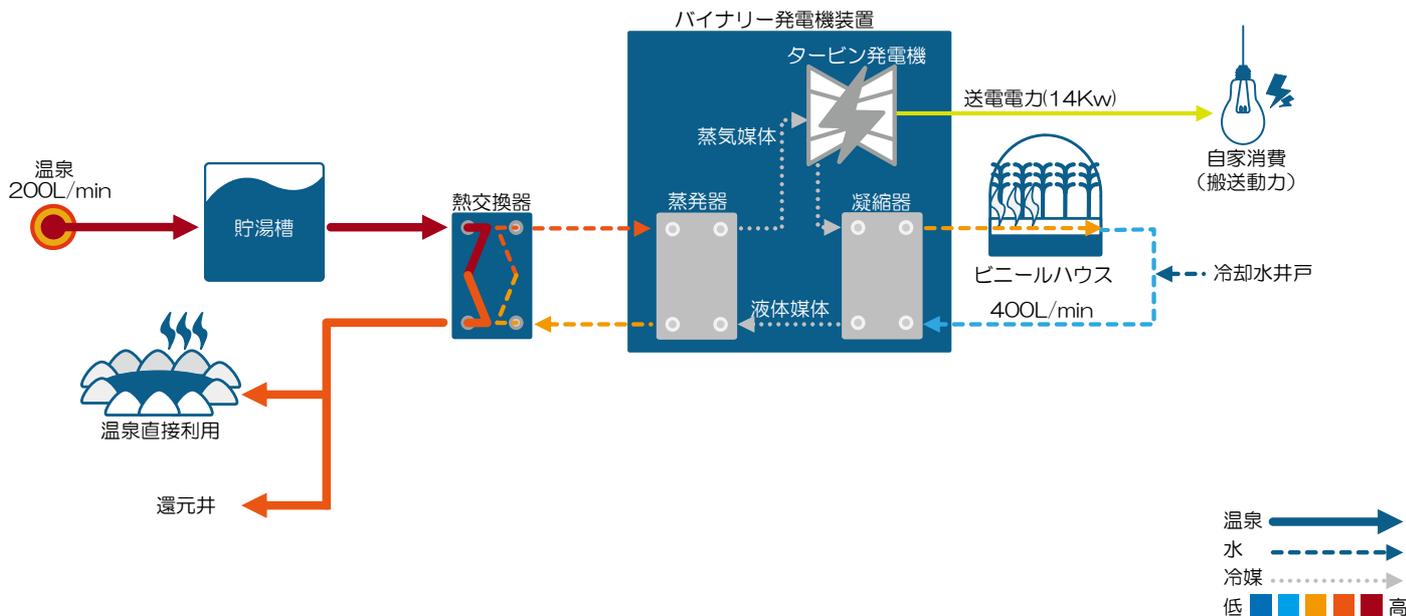
なお、発電電力は発電装置で使用する冷却水の搬送動力で消費している。

所在地	栃木県那須郡那須町
泉質	塩化物泉
温泉温度	86℃
利用温度	78℃
利用温泉	既存温泉
総事業費	4,500万円(一部補助金あり)



※ エネルギーコスト削減効果、CO₂排出量削減効果は、発電量相当を購入した場合と比較して算出した推定値
 ※ 導入前後のランニングコストが不明のため投資回収年数は算出していない

主な温泉熱利用方法のシステム図



導入の流れ

実施体制

